

中国・世界自然遺産と少数民族

素材研究
(特別編)

悠久の歴史と広大な国土が生み出す多彩な魅力 「自然遺産」「少数民族」テーマに商品開発を

多様な地勢がもたらす驚異の景観

「中国4000年」と言われる悠久の歴史は、国内各地に気の遠くなるような年月が生み出した文明や文化の足跡を刻んできました。「シルクロード」「大運河」「万里の長城」といった中国ならではのスケールを感じさせる遺構は、それぞれの時代における人々の営みを今に伝え、中国観光におけるハイライトとして変わらぬ輝きを放ち続けてい

ます。

1987年に中国で初めて世界遺産に登録された6遺産のうち、「万里の長城」をはじめ「莫高窟」「北京と瀋陽の明・清朝の皇宮群」(故宮)、「秦の始皇陵」(兵馬俑)、「周口店の北京原人遺跡」の5つまでが文化遺産で占められ、残る1つが複合遺産の「泰山」だったことも、悠久の歴史が育んできた文明や文化の厚みを感じさせるものです。

的な価値をもつ」50の世界遺産のうち、

平均標高が約4500メートルに達するチベット高原から黄河下流域や長江中下流域の平地にいたるまで、その多様な地勢は、「九寨溝の渓谷の景観と歴史地域」や「黄龍の景観と歴史地域」「武陵源の自然景観と歴史地域」「雲南三江併流の保護地域群」「三清山国立公園」「中国丹霞」など、国際協力の

同時に、日本の約26倍という約960万平方キロに及ぶ面積を持つ中国では、「世界の顕著な普遍

もとで保護することが求められる驚異の景観をもたらししています。

少数民族との組み合わせ わせも旅のテーマに

また、この広大な国土には、約13億人もの人々が暮らし、政府公認の民族は56を数えます。そのうち92%が漢族で、少数民族と言われる55族のうち、最も人口が多いチワン族は約1600万人にも達していますが、最も少ないローバ族の人口は約3000人に過ぎません。

漢族が主に黄河、長



四川省の省都・成都の北約460キロにある九寨溝。100を超す湖沼が数珠つなぎとなりとなって、透明度の高い水が変化に富む景観を生み出しています



貴州・湖南・広西・河北各省に約250万人が住むトン族の子ども達。歌が豊富で「トン族の大歌」はユネスコの無形文化遺産にも登録されています



四川省の北部・雪宝頂(標高5588メートル)を中心に広がる黄龍は、仙境を意味する「人間瑤地」の別称を持つほどの美しい湖沼群が点在しています



雲南省北西部では、怒江・瀾滄江・金沙江が南北170キロにわたって並んで流れています。地質学的に不可能と言われるほどの湾曲した流れは圧巻です



袁家界展望エレベーター。奇岩奇峰を眺めながら展望台へ向かいます。



湖南省西北部に位置し、中国最後の秘境と言われる「武陵源」。1979年に発見されるまで地名すらなかった奇岩奇峰の林立する景観は、息を飲むばかりです(写真は武陵源の名勝、袁家界風景区)

江、珠江の三大流域と松遼平原に集中しているのに対し、少数民族は人口こそ少ないものの、全国の60%以上の地域に分布しています。

中国の世界自然遺産をテーマとする旅行商品を企画する場合、例えば、「九寨溝」のある四川省なら、同省をはじめチベット自治区や青海・雲南・甘粛の各省など広範に居住するチベット族、また、湖南省の武陵源なら、貴州省東南部を



民族衣装も愛くるしい長角ミャオ族の女の子



貴州省をはじめ、雲南・湖北・湖南・広西など広範な地域に約740万人が住むミャオ族。銀の飾りを多用した民族衣装で知られています

かつては容易に辿り着けないことも珍しくなかった世界自然遺産や少数民族への旅も、中国国内の交通インフラが大幅に改善されたことで、そのアクセス事情も格段に向上してきています。

世界自然遺産と少数民族は、悠久の歴史と広大な国土が生み出す中国観光の多彩な魅力を体現するものとして、積極的な商品開発の取り組みが期待されるといえます。

中心に湖南・広西・湖北各省の谷川沿いに住むトン族など、少数民族を訪ねるコース設定なども可能です。

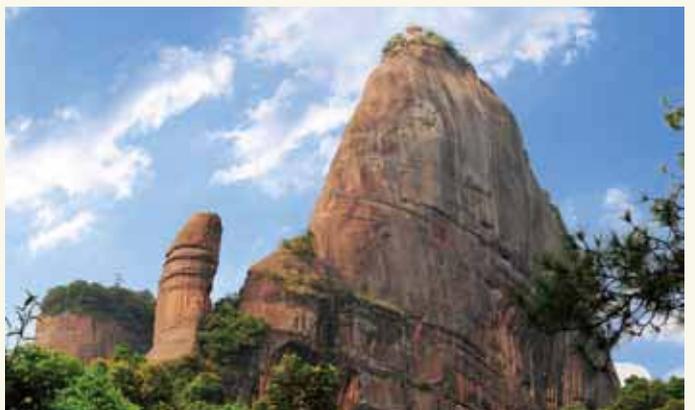
古から父祖伝来の土地で長い歳月にわたって、ひそやかなながらもしたたかに生き続けてきた少数民族は、21世紀に入った今も、文明社会の喧騒から離れて、それぞれに豊かで独自の暮らしを維持しています。

各地域に暮らす少数民族の人々は、文明の利器こそ豊富に持ち合わせていないものの、地球環境の悪化など科学技術文明がもたらす弊害が目立ってきている中で、人間が生きるために必要とする根源的な知恵とは何かを示してくれるはずで

子ども達が見せる輝くような笑顔や心の奥深くに溶け込むような現地の人々との交流は、少数民族を訪れる旅でしか体験できないものでしょう。



江西省・北東部の浙江省と接する地域にある三清山。山に三つの峰があり、三清(道教における天上界の最高天である玉清境・上清境・太清境)の名声を得ています(写真は女神峰)



赤い砂礫岩の集中した地球進化のプロセスを示すカルスト状地形の丹霞。代表的なものとして、広東省の丹霞山(写真)や福建省の泰寧など6カ所があります

中国国家観光局 駐日本代表処